

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム なかよし

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 3 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	利用者の高齢化による体力低下がみられ、外出支援が少なくなっており、地域との関わりも少なくなっている。	暖かくなってきているので、気分転換を図る為、地域に出かけ、外出の機会を増やす。	・利用者の日々の体調管理。 ・外気浴を楽しんで季節を感じてもらう。	1ヶ月
2	26	利用者のひとりひとりの状態を把握し、サービス計画の見直し。	家族の需要や変化が生じた場合には、モニタリングに基づいた介護計画の見直し。	入居者の心身の情報や生活変化シートの活用・残存昨日の追求と生きがいにつながるアセスメントの取り組み「できている」「できていない」の明確化。	12ヶ月
3	35	非常災害対策として、近隣住民等、地域との連携をさらに図る。	併設施設との連携を強化して、防災計画作成により、自然災害の訓練の実施・近隣住民との交流も図れるように努める。	家族交流会や運営推進会議時に防災訓練を取り入れる地震時と火災時の対応マニュアルを会議等に利用し、職員間で共有できるようにする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。